

名門女学院の子作り個別実習
2

春日エリイ

R18

FOR
ADULT
ONLY

先生

前回までのあらすじと登場人物



少子化対策のため
若いうちから子作りに興味を持ってもらおうと
始まった新たな制度
【性交実習制度】

これは先生が生徒に直接性行為を指導する
というものであった

担当教諭となった先生は戸惑いながらも
日々生徒たちと
体の交流を重ねていく

名門女学院の 子作り個別実習 2

一条まゆり

三年生

水泳部では主将を務める

文武両道の優等生

水泳で鍛えた見事なプロポーションを持つ
真面目な生徒

初めての性交実習で性行為に目覚めてから
性交実習に嵌っている

先生と性行為を重ねるうちに
やがて気持ちが恋心に!?



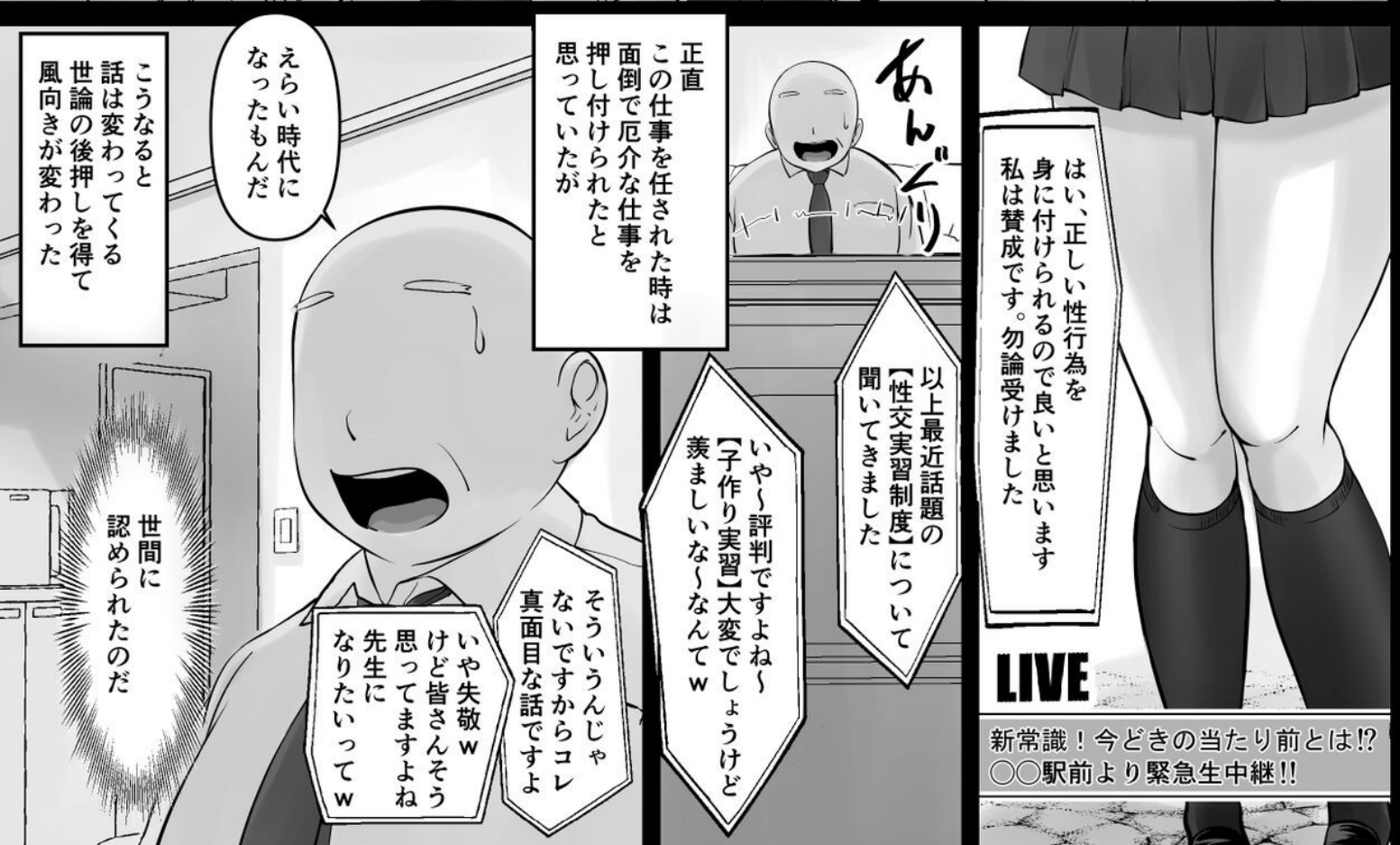
源はるか

三年生

帰宅部おっとりのんびりした優しい性格の生徒

綺麗な見た目とは裏腹になにやら悩みがあるようで
ある決意を持って性交実習にやって来る

一条くんに負けず劣らずの恵体の持ち主で
先生の授業で
身も心も解されていく





あつと言う間に
定着していった



当の生徒たちには
好評でそれが
さらに追い風となり



生徒と教師が直接
性行為を行う事への
反対の声も依然あったが



今では生徒との性行為を
楽しむ余裕を
持つようになっていた

もはや学校で
性行為を教わる事は
当たり前となり
お陰で私も



特別活動室



特別活動室

ありがとう
一条くん

済まないねすっかり
手伝わせてしまって

先生、これ
新しい実習生の名簿です

いえ
私がやりたくて
やってるので
気にしないで下さい

最近希望者が
増えてね
手が回らないんだよ

そうみたいです

先生

いつでも私を
頼って下さい

むしろ
遠慮されては困ります

私を好きに使って下さい

一条まゆり
水泳部主将の三年生

トキッ

成長の早い年頃とはいえ
随分と大人びたものだ

もうあのおどおどしていた
一条くんじゃないんだな

あの…先生

少しお時間があるなら

今私に
授業をしてくれませんか

一条くん
どうした急に？

その最近新しい希望者も増えて
先生の授業の空きが無いじゃないですか
私も大分待たされてしまっていて
その、順番なのは分かるんですが…







あああつ

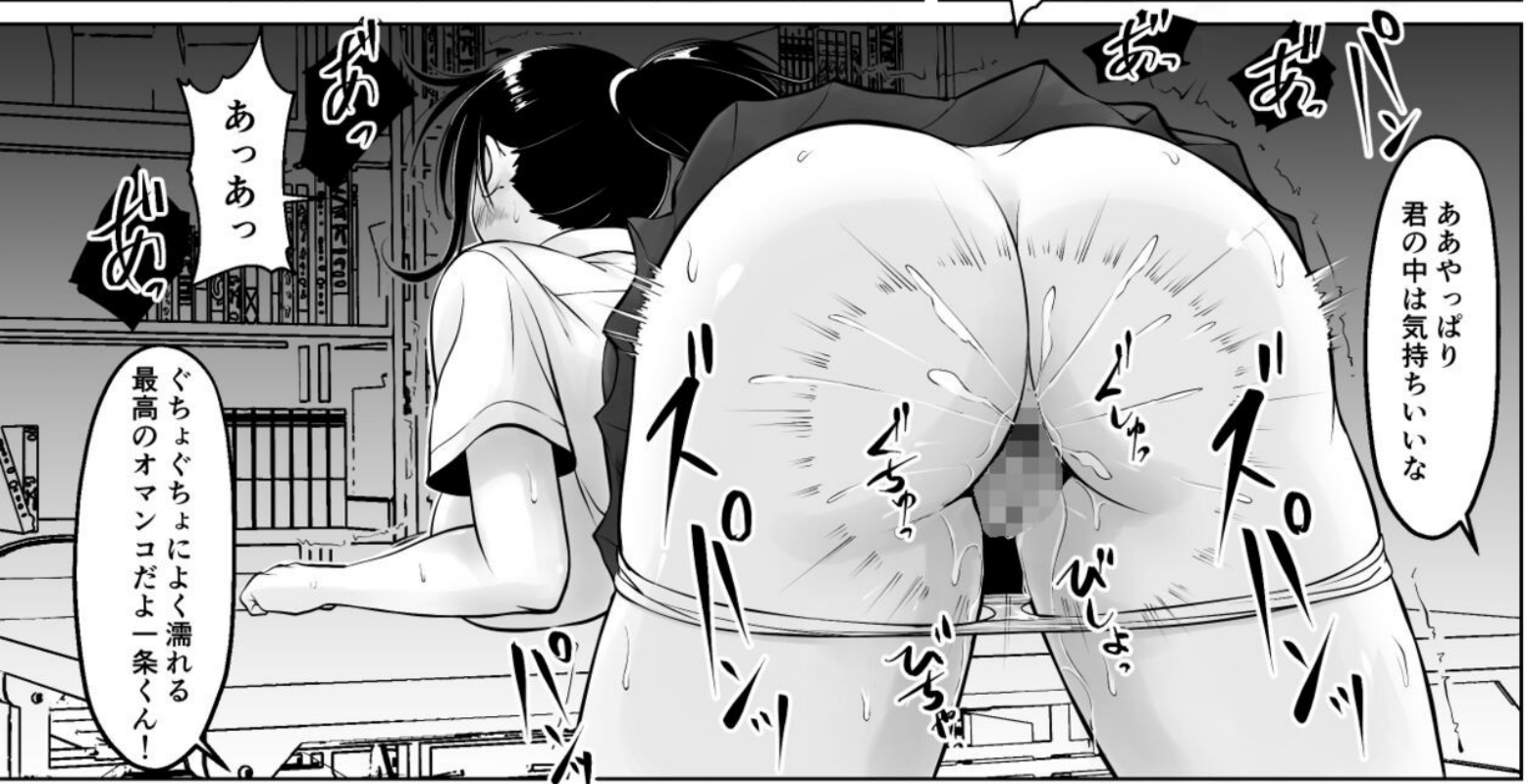
んああつ

あつあつ



それっ!

んっはあつ!!



ああやつぱり
君の中は気持ちいいな

あつあつ

ぐちよぐちよによく濡れる
最高のオマンコだよ一条くん!



あまり時間がないのが
惜しいよこの気持ち良さを
もっと味わっていたいんだが

んはあつ
そんな時間なんて

せんせえなら
いつでも
私を好きにして
良いんですよ

はあ

授業じゃなくても
好きな時に
抱いて下さい

一条くん!?

はあ

0

私、先生の女に
なりたいんです
駄目ですかね

ふふ

それは予想もしない
突然の告白だったが

この尻を



まさか一条さんと
親密な関係になるなど
思ってもみなかったな

思えば最初に授業をしたのが
この子だった
以来何度も身体を重ねて好きに
なっていたのはむしろ
私の方だったのかもしれない

あっ

先生もしかして
あの人達って実習ですかね

うちも利用許可は
貰っているから
いつでも使えるよ

REST STAY ¥4500
¥8900

そうみたいだね
部屋を用意できない学校や
足りない学校が
ホテルを利用してるとだよ

あっ

へっへえー
そうなんです
ねふん
使えるんだあ

今まで授業として
抱いてきて
本気で妊娠させようと
思ったことは
なかったが

今は違う
一条くんを
孕ませたい



それ!

この子を
私の性液で
染め上げたい

ああっこの感触
何度突いても
突き足りない

それ!

ああっ

んああっ

グッ

グッ

ズン

悪いが一条くん
君がイッても
今日は突くの
止めないぞ

はあ

はあ



せんせえに
されるのはっ

何でも
気持ちいいからっ
私もっと突いて欲しい



ああ何度でも
突くぞ一条くん!

おおっ締まる!

ああっせんせえっ
凄いつ激しいっ

そらっ君の中に
たっぷり出すぞ



私は大丈夫ですから
突いて下さい

はあ

はあ

いいのかい?

ぐんぐん

ぐんぐん

これで
良かったと
思える

これ、赤ちゃん
出来ちゃいますかね
先生ふふっ

あっ
まずかったかな
一条くん

いえ嬉しいです
赤ちゃん出来ると
いいなあ

これからも沢山
出して下さいね
先生♡

一条くんと付き合い始めた
とは言え実習の仕事が
なくなるわけではない
少し気が引けるものの
仕事は仕事だ
今日も頑張ろう

源はるか三年生
部活は特にやってないが
この子は聞く所によると



校内でも生徒の間で人気があり
ファンクラブみたいなものも
あるらしい

なるほど
綺麗な子だ

見た目の印象にはなるが
どこかこうさっぱり
してそんな感じが

すんなり終わるだろうと
その時は思っていたのだが

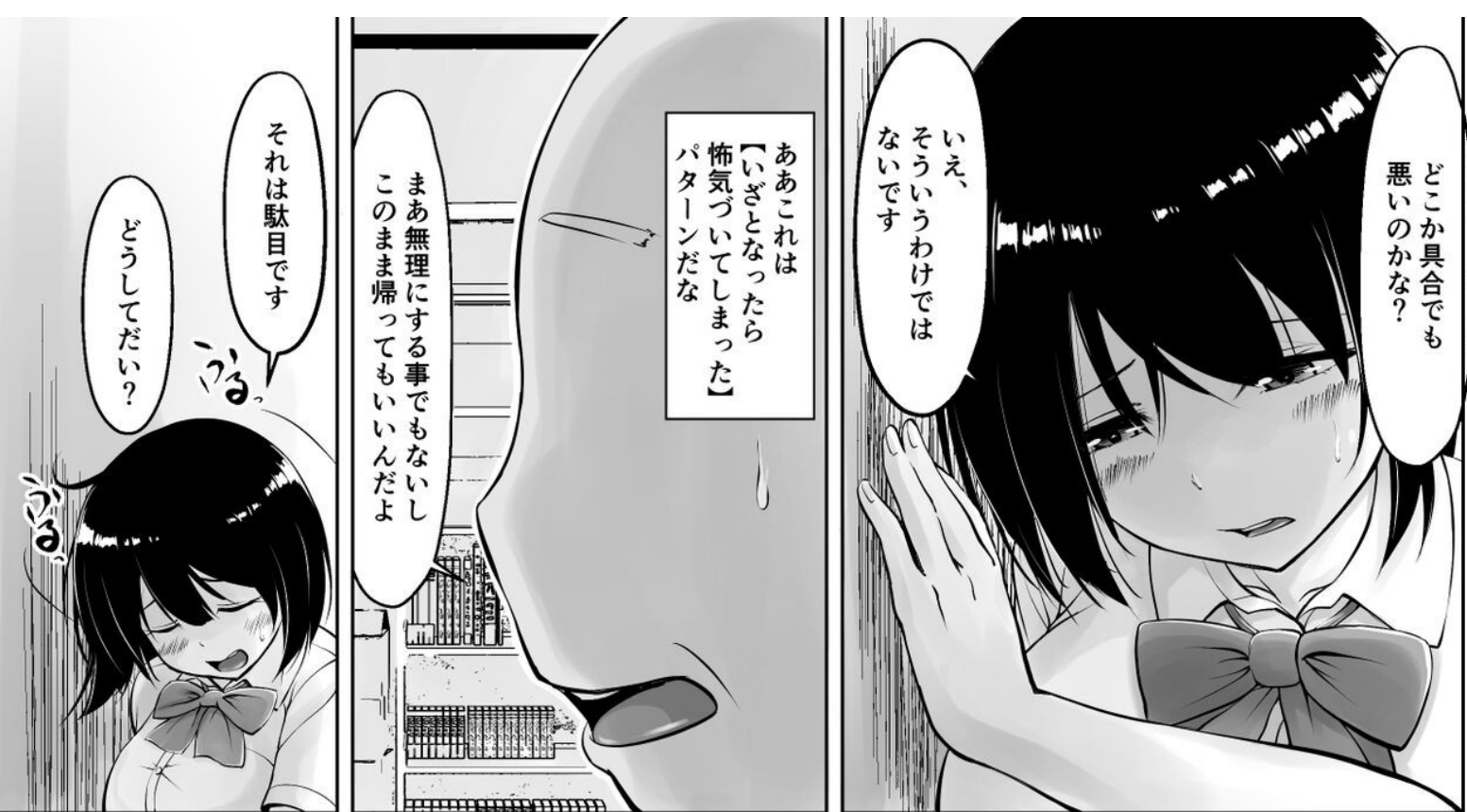
特別活動室

えーっと
源くんは

授業を希望して
来たんだよね

はい、そうです

性体験は初めてらしいが
こういう
快活そうな子なら



どこか具合でも悪いのかな？

いえ、そういうわけではないです

ああこれは
【いざとなったら
怖気づいてしまった
パターンだな】

まあ無理にする事でもないし
このまま帰ってもいいんだよ

それは駄目です

どうしてだい？

私
前にもこういう事
してるんです

以前
付き合っていた彼がいたんですが
最後まで出来なかったんです

彼の事は嫌いではなかったんですが
体が固まってしまって結局そのまま
別れる事になってしまいました

私は
駄目な女なんです

このままだとまた同じ事を
繰り返してしまう

克服したいんです
その為に来ました

先生
私を助けて下さい！

名門女学院の子作り個別実習
2



性行為をするだけ
と言っても

はあ

はあ

生徒一人ひとり
色んな悩みが
あるものだ

嫌だったら
いつでも言うて
いいからね

私にどこまで
出来るかわからないが
この子の
力になれるように
頑張ろう

はあ

叩キ

叩キ

源はるか
帰宅部の三年生

はあ

はあ

叩キ

はあ

じゃあ
触っていくよ

はい...

叩キ

叩キ

叩キ

むにゅっ
ほらっ

どうかな源くん
大丈夫かい?

たがひん

もめ

もめ







源くん
ちよつと力を抜いて
くれるかな？



うるへ

なる程
こういう事か



はあ

すごい力で足を
締め付けている

はあ

はあ

んっ？
入らない

がっ

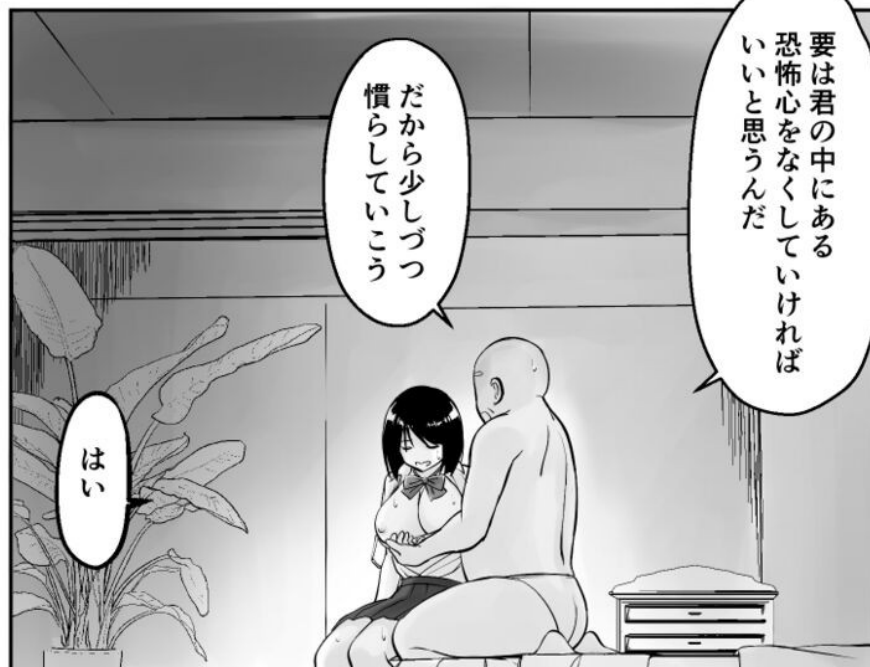
がっ

がっ



うーん

さてどうしたものか



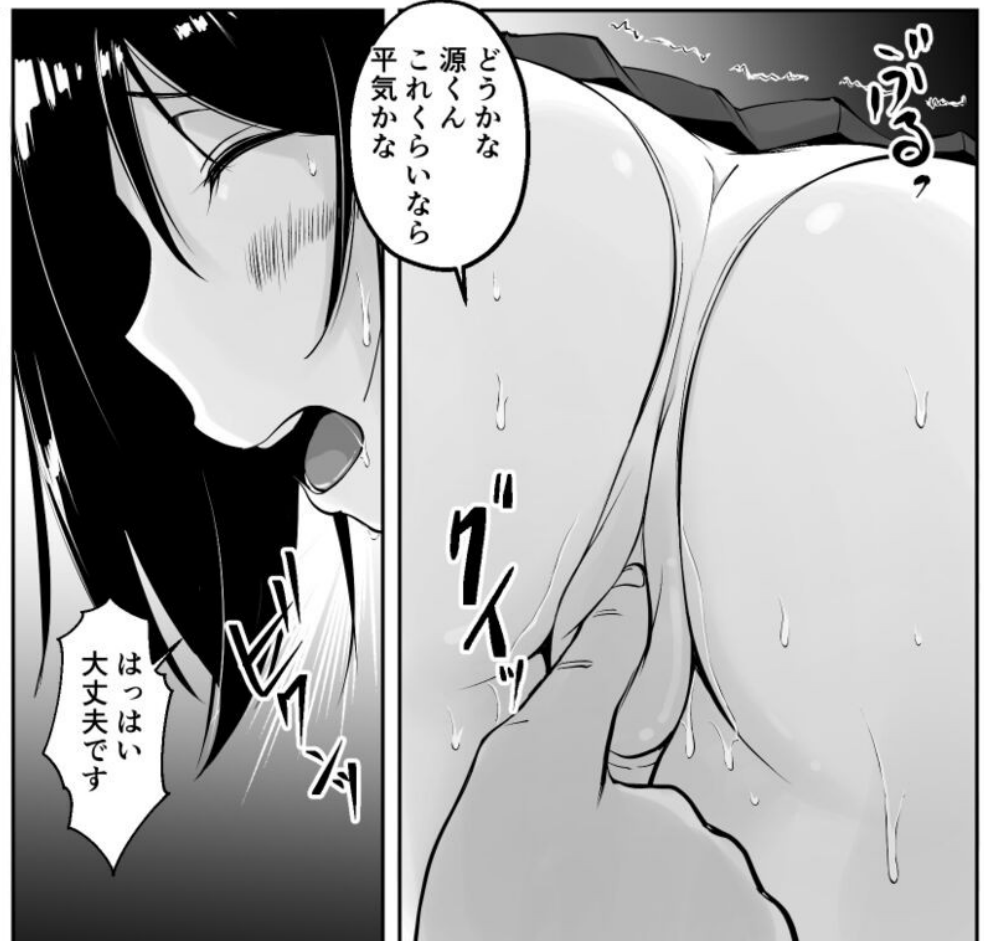
だから少しづつ
慣らしていこう

要は君の中にある
恐怖心をなくしていければ
いいと思うんだ

はい



せんせえ~~~~~
私どうしたらいいですか？





どうかな源くん
気持ちいいかい？

まだ良く
分らないです



あそこも十分濡れているし
源くんも嫌がってはいないが
このまま進めていいものか
迷うな

体とは裏腹に
気持ち求めてない感じだ
源くんの頑張りは褒めたいが
今日
頑張ってきたとしても
【頑張った耐えただけ】
になりはしないだろうか



源くんこうしよう
君が自分から求めてくるまで
先生は待つことにするよ

えっ

私から…ですか



大元にある
【性行為への恐れ】
それを変えて
いかなければ

たとえ今日出来たとしても
性行為を好きになつて
もらえないかもしれない



はい…分かりました



そう、それまでは
今日みたいに服の上から
触るだけにしよう
それでいいかな？

そうですね…

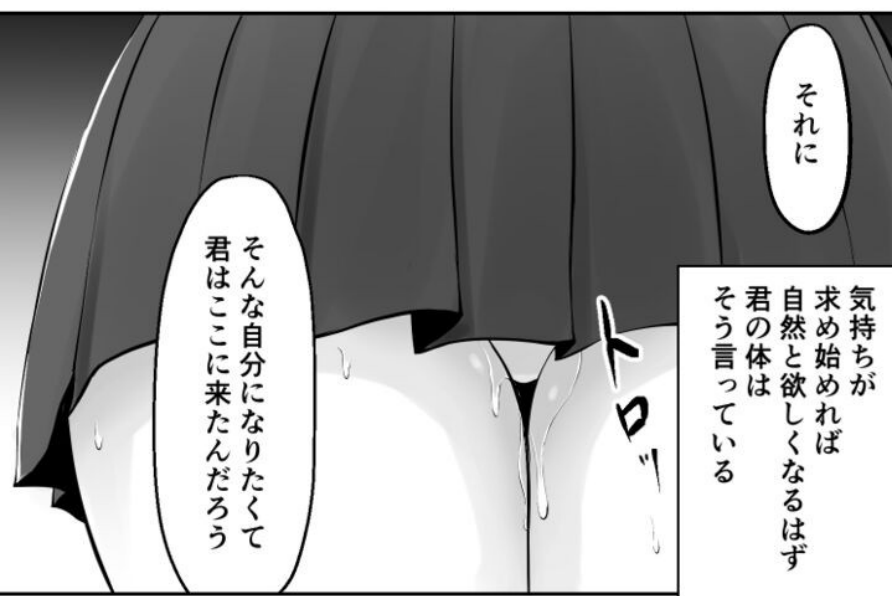
性行為を
好きになってもらう事が
この授業の目的なのだから



大丈夫

君はきっと自分から
したくなってくるはずだよ

体は十分感じていた
後は源くんの気持ちだけ



それに

気持ちが始めれば
自然と欲しくなるはず
君の体は
そう言っている

そんな自分になりたくて
君はここに来たんだろう



はい
そうでした

ゆっくり
慣らししていこう



先生
私そんな風にな
れるんでしょうか

とても
そんな自信が
ありません



こうして
源くんの心を解す
日々が始まった
そんなある日





そうか
この子の警戒心の強さは
そういう経験の
積み重ねのせいなのかも
しれない

ぼそ

中には胸だけじゃなく
その…スカートの中に手を入
れようとする人もいて



私電車通学なので
触ってくる人が
いるんです



先生？

あついや



その今の状況が
先生が源くんを
痴漢してるような風にな
ってやしないかと思
ってね

ああ

ぽん



あれ？とすると
今のこの状況って

源くんにとっては
嫌な経験を思い出させる
のでは？



ほんと、先生に
痴漢されてるみたい

いやまあ君が
平気ならいいんだが



言われてみれば
そうですね



今思えば
これが良かった
のかもしれない

おはははは



少し打ち解けられたのか
源くんの硬さが
次第に溶けていった

それじゃあ
直接触ってみるよ

はい、先生



はい大丈夫です
あははっ

ごめんなさい
先生がしてる所想像したら
可笑しくて可笑しくて

ははは

ははは



んああっあっ



さあ指を
入れるよ

ぐちゃっ

ぐちゃっ



あっ

あっ

あっ

あっ

いいよ源くん
その調子だ

今の源くんなら
中を弄られて
気持ちいいはず

あっ



ゆっくり
解してあげるからね

いいぞ源くんも
ちゃんと感じてる

んあああっあっ



ああ凄いいね

指をぎゅうぎゅう
締め付けてくるよ

あっ

あっ









ああっ
そうだいいぞ

残さず
搾り取るんだよ

ふあいつ
せんせえっ

んんっんっ

んふんっ

指が沈み込んでいく巨乳
この肉感が堪らないな

あくまで授業とは言え
こんな子を好きにできる
のだから楽しまないと
勿体ないぞ

この尻肉
むっちりとした
下半身に

それにしても源くんも
一条くん負けず劣らずの
発育の良さだな



それじゃあ
源くん

もう我慢の限界だ
この子の中に
早く挿れたい



さあここから
私も楽しませて
もらおうぞ

そろそろ
挿れようか

はい先生



ああなんて
気持ち良い揉み心地

しっとり
汗ばんだ
この尻肉





ヒダのつぶつぶが
竿を包み込んで
ギュッと締め付け
てくる



いい
オマンコだ！

そらっ
根本まで入ったぞ

んっはああっ



おお!!
これはいい
入れた瞬間に分かる

びっしより濡れた
粘膜が絡みついて
何という気持ち良さ

それっ

それっ



しっかりと
根本まで飲み込んで
ぎゅうぎゅう
締め付けてくる

ああっ



源くんもこの表情
気持ち良さそうだ
私も腰が止まらないぞ

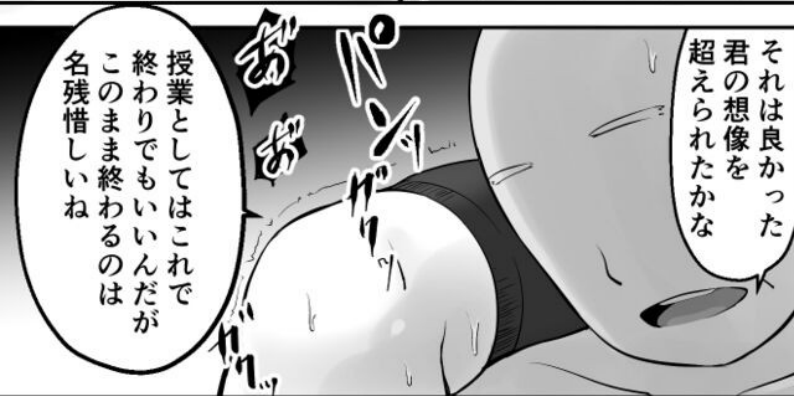
それっ！それっ！

んあああ



凄いですっ
せんせえっ
気持ちいいっ

それっどうだい
源くん!



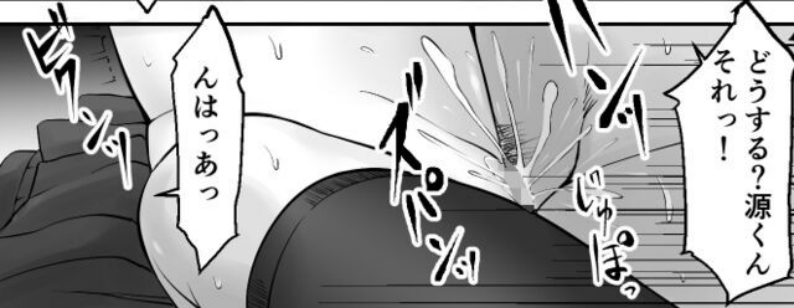
授業としてはこれで
終わりでもいいんだが
このまま終わるのは
名残惜しいね

それは良かった
君の想像を
超えられたかな



君が望むなら
続きをしようか

ああっあっあっ



んはっあっ

どうする? 源くん
それっ!



まさに
名器!!

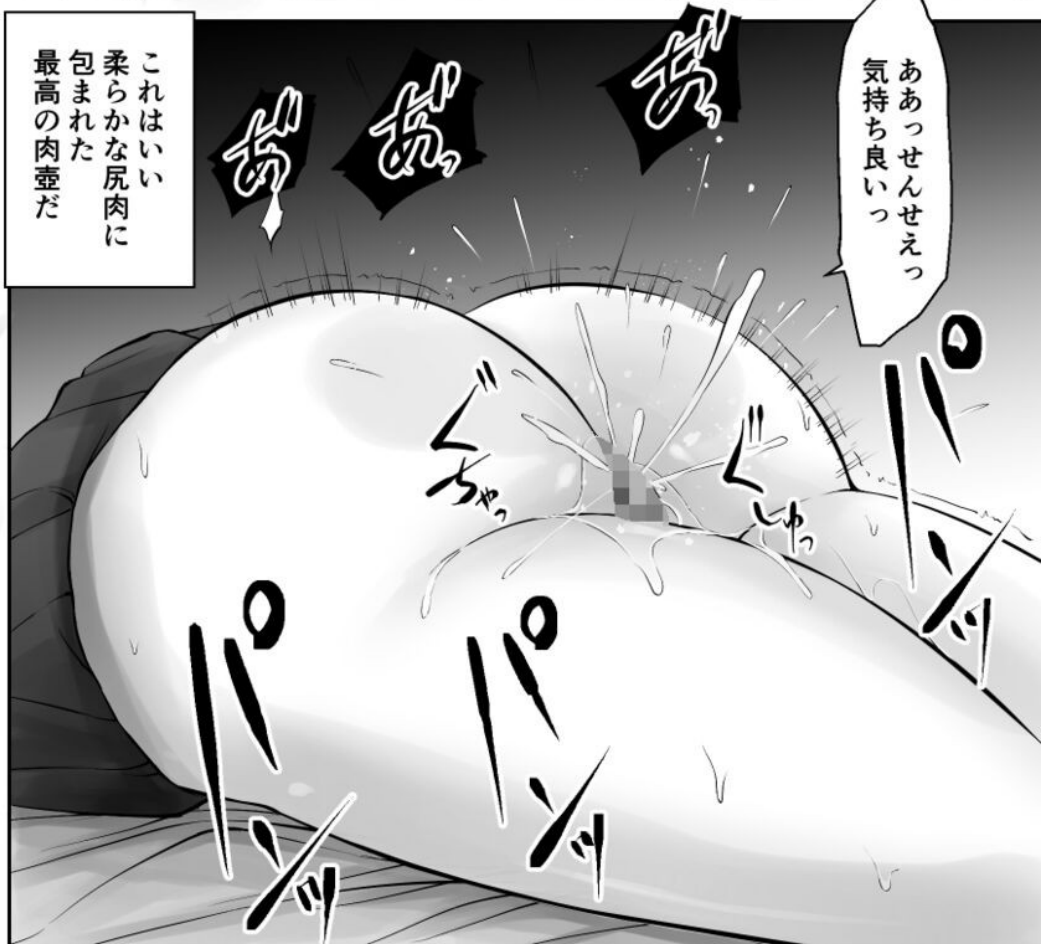
それっ

それっ

あああああっ









ほら、自分でも
腰を動かしてごらん

それっ

それっ

あんっ!

はっはい先生っ



すっかり解れた
オマンコも

あんっ!

あんっ!

ぐしょぐしょに濡れて
愛液が溢れ出てくる



いいぞ、その調子だ
もつとお尻を動かして

はいつあつああんっ

叩きつけるたびに
ぷるんぷるん揺れる
この尻肉柔らかな



油断すると
イキそうになる位の
膣の締め付け

気持ちよさで
竿が
包まれている

あんっ

あんっ



この感触が

気持ちいい!



この
柔らかな尻肉を
もっと味わいたい

はぁ

はぁ

はぁ

あ——っあ——っ



もっと
深く！

それっ

あーっ

それっ



あんっ

あんっあんっ

はぁ

源くんの
お尻の感触を
味わいながら下から
突き上げる！

汗ばんだお尻の肉が
肌に吸い付いてくる



もっと
激しく突く！

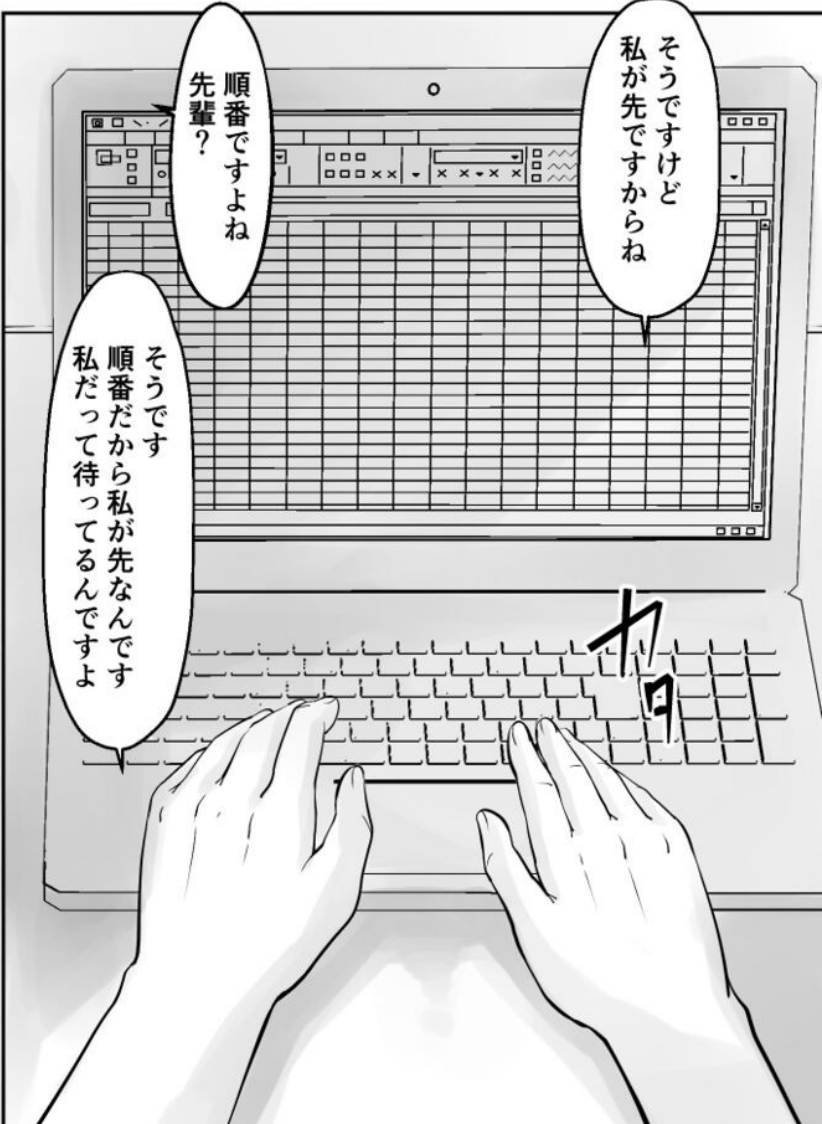
んはあっあっ

ああっあんっ

おおっこれだ!!
この密着感！







あとがき

皆様こんにちは春日エリイです
今回は「名門女学院の子作り個別実習2」を手にとっていただき
ありがとうございます。

前作「名門女学院の子作り個別実習」を読んでくれた
皆様も今作からの皆様も楽しんでもらえたら嬉しいです

コメントや評価そして応援してくれている皆様
本当にありがとうございます。
これからもよろしくお願いします。

さて、今回は新キャラの源はるか
そして前回から引き続き一条まゆりの両名が
先生の授業を受けるお話ですが
今回一条くんと先生の間を少し動かししました。

どんな終わりにするか具体的には決めてませんが
何となくこの二人が幸せになって終わるのがいいのかなど
思ってます。

次回作はまだ決めていませんが
お待ちいただけたら幸いです。

ありがとうございました。

「名門女学院の子作り個別実習2」

発行日 2022年8月12日
発行 春garden
発行人 春日エリイ

mail kasugaellie@outlook.jp
twitterID @kasugaellie
pixivID user_gwma5338

この本は成年向けです。18歳未満の購入閲覧を禁じます。
またこの作品はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。
発行元の許可なく本誌の無断転載、複製、ネットへのアップロードを禁止します。

